



思春期への共感



精神保健福祉士
知名純子

「何を考えているのか分からない…」「気持ちが全く理解できない」。これは思春期専門相談を担当していたときに、お母さん方が我が子について口々におっしゃっていた言葉です。相談に来られるのは、子の不登校や反抗期等に悩むお母さん方がほとんどでしたが、私自身が若かったこともあって「どうして自分の子どもの気持ちがわからないのだろう」と不思議に感じていました。お母さん方にも思春期の頃があったはずなのに、あのしんどさを忘れてしまったのだろうか？ と。

思春期独特の漠然とした不安や焦燥感、イライラ。自立したいのに出来ないもどかしい気持ち、同級生への劣等感や嫉妬の感情…。問題行動を起こしているようで、その実本人が一番悩んでいるのです。私がお子さんの気持ちを代弁すると、お母さん方は「なぜ私の子どもの気持ちがそんなにわかるのですか?!」と驚かれていましたが、当時は私もまだ20代で思春期の中に居たので、お母さん方より子どもの気持ちにより共感できたのでしょう。でも、この体験から「この先もずっと、悩み多き思春期のモヤモヤした気持ちを忘れない大人になろう」と強く感じたのを覚えています。

協会の企画委員をさせていただいている今、「もし私が学生の立場だったら、どんな企画を望むだろうか」と想像しながら会議に参加しています。そして、たくさんの思いを抱えながら、それでも頑張っているあなたを応援するために、大人の私達に何ができるだろうかと委員の仲間と考えているところです。

(京都市ユースサービス協会 企画委員)

- 14 ユースかわら版
映像で「京都賞」受賞！ ほか
- 12 青少年活動センターのページ
ユースサービスと子ども・若者支援室
- 10 本格始動！地域若者サポーター
- 8 やったぞ！畑のイレブン
- 7 ねっとわーく
新大宮みんなの基地
- 3 特集
ユースシンポジウム2012
若者と共に生き方をデザインする

[表紙の花]

ボケ（木瓜）……バラ科の落葉低木。庭木として親しまれる。実が瓜に似ており、木になる瓜で「木瓜（もけ）」から「ぼけ」に転訛したとも言われる。原産地：中国大陸。